

安楽寺だより 第16号

〒105-0014 東京都港区芝1丁目12-18 電話：03-3451-1509 FAX：03-3798-2238

発行者：藤澤 克己（安楽寺住職） ホームページ：<http://www.anraku-ji.org/>

（安楽寺だよりは1月・4月・7月・10月の各15日に発行します）

秋の深まりを感じる今日この頃です

澄みきった青空の日が続くこともあれば、台風の激しい雨にさらされる日もあります。自然の営みが「秋」という季節をしっかりと感じさせてくれるようです。

安楽寺でも鉢植えの柿が9月には小さな実をつけてくれました。あまりにも可愛らしく、ついぞ食べ損ねてしまいました。



柿という思い出す句があります。

「渋柿の 渋がそのまま 甘みかな」

渋柿の実は、日当たりのよい軒下に吊るすことで、やがて甘い干し柿になります。その時、渋みを除去するとか、甘い成分を注入するのではなく、皮をむき、太陽の光に当てることで、渋みが甘みに転じられるのだそうです。



これは、ちょうど仏さまの智慧の働きに似ている気がします。



私は自我（こだわり）という皮をかぶっているのですが、その皮をむき（こだわりを捨て）、光に当たる（仏さまの教えに出会う）ことで、私自身の中にある「渋み」をそのまま「甘み」に転じていくことができるのではないかと思うからです。



「実りの秋」と言われるこの季節、食物のことだけでなく、自身の気持ちや行動についてそう言えるよう過ごしたいものです。

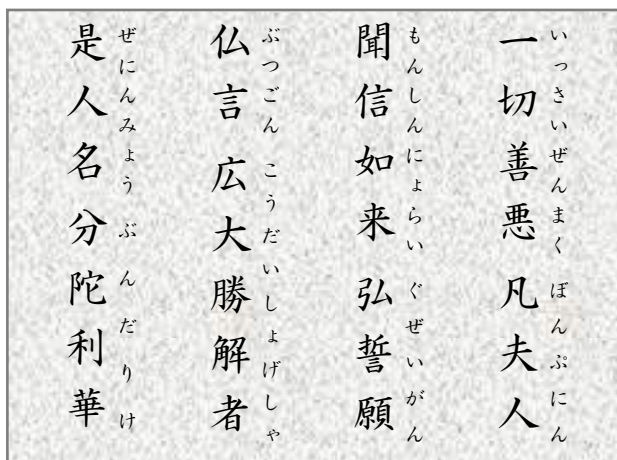
《あれこれ抄》

▼秋の「安楽寺だより」をお届けいたします。▼今年の報恩講（十一月十日）は日曜日です▽これまでいらつしやれなかつた方々にもぜひお参りいただければと思います▽ご法話には若手の布教使さんを新しくお迎えしますのでご期待ください。▼今年の日本プロ野球は大記録達成があり記憶に残ります▽マー君こと田中将大投手の勝率十割・開幕二十四連勝は天晴れでした▽王貞治氏の持つ年間本塁打記録がとうとう破られてしまったことに時代の移り変わりを感じます▼食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋と言うように活動するのに適した季節です▽前住職は日課としてウォーキングを続け元気に過ごしています▽みなさまもお大事にお元気に過ごしてください。

秋の彼岸会法要をお勤めしました

9月24日、お彼岸のお中日に秋の彼岸会法要をお勤めしました。

正信偈(正信念仏偈)をお唱えしてから、経本に書かれたお言葉を読み合わせ、そのお心を味わわせていただきました。



「世間で善人だ悪人だといわれる一切の人々が／阿弥陀如来のご本願を聞いて信ずれば／広大な智慧を得た者とお釈迦さまがほめたたえ／泥沼に美しく咲く白蓮華だとたたえられるのです」という意味です。

オリンピック招致に際して感じたこと



2020年オリンピック開催都市に東京が選ばれました。昭和39年開催のオリンピックが戦後復興を象徴し高度経済成長を促進したと言われてきましたので、良いニュースとして報じられました。

喜ばしいと思う反面、決め手になったといわれる安倍首相の発言の中に違和感を覚えた箇所があります。

原発事故に対する不安を一掃するため立場上どうしても言わざるを得なかったのかもしれませんが、「健康問題について今までも、現在も、そして将来もまったく問題ないということをお約束いたします」などと、どうして言えるのでしょうか。

東日本大震災とそれによって引き起こされた原発事故から私たちが得た教訓の1つは、「絶対に安全」と思い込むことが、いかに愚かな態度であるかということだったと思います。

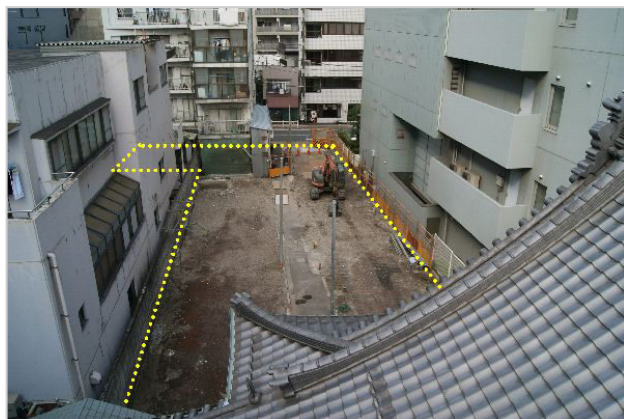
その場しのぎに言い切るのではなく、「懸念すべき状況はあります。しかし必ずこれを克服すべく、日本はもとより世界中の英知を結集し対処することを総理大臣としてお約束いたします」と誠意をもった主張をしてもらいたかったです。



墓地参道横(ブロック塀向う側)の住居撤去のその後 《報告》



(昨年 10 月)



(今年 10 月)

昨年 10 月に撤去が始まった墓地参道横(塀の向こう側)が整地されました。跡地には 15 階建て分譲マンションが建設される計画だそうです。(黄色い枠線が建設予定地)

《季節の思い出》



↑ 暑い時期に咲き誇るアガパンサスの青は清々しく感じられました (7 月)



↑ お彼岸の頃になるとひょっこり顔を見せてくれます (9 月)



← サギ草は夏の短い間、可憐な舞い姿を現しました (8 月)

タネから育てているハスが少しずつ成長しました ↓ (8 月)

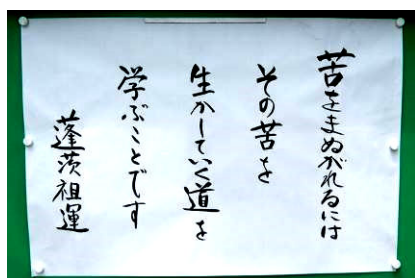


ススキの穂が風に揺られ輝いていました (9 月)

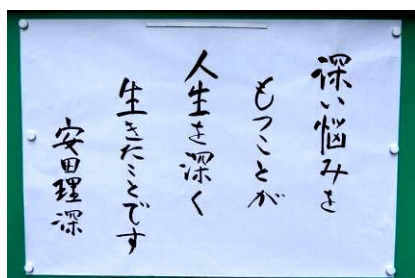


月々の言葉 ～安楽寺 伝道掲示板から～

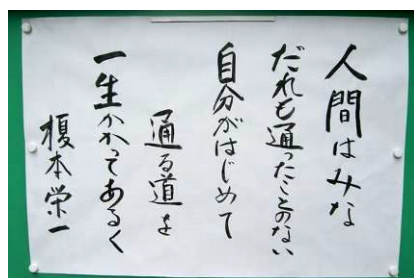
お寺の入り口に、その時々のお寺の言葉を掲げています。(1か月毎)



2013年8月



2013年9月



2013年10月

「報恩講」のご案内

日時：**11月10日(日)**午後1時～

お勤め：お正信偈（正信念佛偈）

ご法話：西原 龍哉 師

(天真寺・副住職)

安楽寺に初めてお迎え
する若手布教使です！



◇◇

- ・始まる前にお斎（おとき・食事）を用意していますので、少し早目にいらしてください。
- ・今年は日曜日ですので、お誘い合わせの上、より多くの方にご縁を結んでいただければと願っています。

《安楽寺総追悼法要のお知らせ》

来たる12月22日(日)午後、この1年間にお亡くなりになった方々の合同追悼法要を行います。該当される方には11月中旬に改めてご通知いたします。

来年2月から 芝組で「連続研修会」を開催します

浄土真宗や仏教のみ教えに触れることで「生かされている私」を共に学ぶ場として連続研修会（連研）が開催されます。芝組14ヶ寺が合同で開催するもので、各お寺から数名の希望者を募り、2年間にわたり全12回、テーマごとに講義を聞き、話し合いを重ねていく活動です。

2014(平成26)年の予定 (場所:芝組内寺院)

- 第1回:2月2日(日) 浄土真宗の教章
- 第2回:4月6日(日) 浄土真宗の作法
- 第3回:6月1日(日) 仏壇について
- 第4回:8月3日(日) 葬儀・法事
- 第5回:10月5日(日) お墓について
- 第6回:12月7日(日) “苦、とは

(原則として偶数月第1日曜午後4時～)

参加希望の方、または関心のある方は住職までご連絡・お問い合わせください。(例えば、連続しての参加は難しそう…といったご相談も遠慮なくどうぞ！)

「定例法話会」の今後の予定 (毎月第3日曜日 午後3時～)

伝道掲示板の言葉をもとにお話させていただきます。いつでもご参加ください。

10月20日(日) 11月17日(日) 12月15日(日)